



みやまえ

あすか

No.12

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2010年9月1日 発行

第12号

発行者：宮前地区青少年指導員会

会長 岸 真介

事務局：宮前区役所地域振興課内

TEL 044-856-3135

会長を務めるにあたって

宮前区青少年指導員連絡協議会会長

岸 真介

暑い熱い炎い今年の夏。延べ10日間11会場にて開催された巡回映画会は無事終了。おどろおどろしい“山姥”の形相に会場は静まりかえり泣き出す子どもも—チョットした夏の思い出。

「あすか」最新号が届く頃にはすっかり秋めく気配が漂っていることと思います。これからは「宮前区民祭」「宮前地区青少年作品展」「ディスカバーウォークみやまえ」と青少年指導員の活動の場が増えていきます。また子ども見守り活動としての巡回パトロールも地道に推進しているところです。

青少年指導員のメンバーはもとより、子ども会・PTAを始めとした関係諸団体、町内会・自治会を中心とした地域の皆様、そして宮前区行政の担当の方々には、活動を進める上での積極的な参加、日頃よりのご協力・ご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

私は青少年指導員を務めて24年になります。メンバーの皆さんより多少長い経験の中から感ずることを少し話したいと思います。初任の頃は先輩指導員についていくことだけでしたが、活動を通じて知り合った多くの方々からご指導、ご薫陶を受けたことが今では心の財産のひとつになっています。私たちの活動はボランティアです(ご安心下さい、限られた中でお弁当くらいは用意できますが)。ボランティア【volunteer】の語源の中に「自発(自主)性」という意味があります。

つまり自分の意志で活動に参加するところから価値観を見出して「憧れの自分を手に入れること」は、なかなか実現は出来ませんが、目的のひとつだと思

っています。

最近、腰塚勇人さんの「命の授業」という著作を読みました。腰塚さんは神奈川県出身の中学校体育教師でしたが、8年前スキー事故で首の骨を骨折。「一生寝たきり」と宣告されたが、家族・生徒・同僚らの応援と感謝の心により奇跡的に教師として復活。学校に戻るときに「5つの誓い」を決めたそうです。

- ①「口」は人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう—
- ②「耳」は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう—
- ③「目」は人のよいところを見るために使おう—
- ④「手足」は人を助けるために使おう—
- ⑤「心」は人の痛みがわかるために使おう—

私は腰塚さんのような確信を持つことは一生ないと思いますが、究極のボランティア精神として心の中に留めておきたいと思っています。

多くの皆様に感謝しております。そして皆様、季節からご自愛下さい。



宮前地区青少年作品展へ 出品してみませんか!

宮前地区在住の小学生及び中学生であれば、どなたでも、当作品展へ出品できます。

詳しい募集要項は、この誌面の4ページをご覧ください。多くの子どもたちの作品をお待ちしています。



青少年指導員の主な活動



H22年7月16日～7月29日(巡回映画開催期間)
宮前地区巡回映画会(宮前区11会場にて開催)



巡回パトロール
宮前地区内を毎週交代で巡回しています。

H22年度活動計画

- | | |
|------------------------------|--|
| 4 月 委嘱式・宮前地区総会歓送迎会 | 9 月 広報誌「あすか12号」発行 |
| 5 月 青少年指導員会全体会 | 10月 区民祭前日準備・区民祭 |
| 6 月 宮前区研修会 | 11月 神奈川県少年指導員大会
作品展前日準備・作品展 |
| 7 月 青少年巡回映画 | 2 月 青少年指導員研修会 青少年指導員会全体会
ディスカバーウォーク |
| 8 月 みやまえ太鼓ミーティング | 3 月 日帰り視察研修会 広報誌「あすか13号」発行 |
| 9 月 これであなたも芸術家! *毎月巡回パトロール実施 | |

私たちを見かけたら
声をかけてくださいな!



青少年指導員はユニフォーム
を着て活動しています。

(青少年指導員のユニフォーム
右からパトロール着・標準・夏服)



H22年3月の宿泊視察研修会
長野県飯田市 水引工芸館
中山道治いの宿場町 馬籠宿・妻籠宿見学



H22年6月の宮前区研修会
宮前消防署にて普通救命講習

●川崎市青少年指導員宮前区委嘱式

去る4月7日(水)、第24期(平成22・23年度)の青少年指導員宮前区の委嘱式が宮前区役所、4階、大会議室にて行われました。

和田秀樹宮前区長より一人ひとりに委嘱状が手渡されました。その時に、私たち青少年指導員は宮前区民のために、私たちの活動、例えば、巡回映画会、青少年作品展、ディスカバーウォークみやまえなどを通して、人と人、地域と地域を結びつける「橋渡し役」をしていきたいこと、また、新たに青少年指導員であることを自覚し、地域の皆様方と協力しあい、青少年の健全な育成、子どもたちが健やかに育ち、安心できる町づくりなどに全力を尽くしていきたいと心の中で誓いました。



●平成22年度 新任の指導員、新役員よりひと言

◆◆青少年指導員としての抱負◆◆

今年度より、梶ヶ谷金山町内会から、青少年指導員として活動する事となりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。私の職業は、飲食店店長をしております。仕事も不規則勤務であり、青少年指導員の活動も分からない事ばかりですが、青少年指導員、町内会の

青少年指導員 庭野 正明

諸先輩方から、いろいろとご指導をいただきながら、小三、小一、幼稚園年中の父親として、地域の安心・安全、地域の活性化になるように指導員、父親、時には子ども目線を通して貢献していく決意です。よろしくお願いいたします。

◆◆子ども達にふれあえる幸せ◆◆

今期、青少年指導員会の副会長を務める事になりました。数年前、有馬町会より推薦されました。当初は全くの手探り状態でしたが、周りの青少年指導員の方や地域の皆様のおかげで私なりの活動が出来るようになったことをほんの少しだけ自負しています。

一年を通して子どもとふれあえるイベント、例えば、

青少年指導員 副会長 豊島このみ

青少年作品展やディスカバーウォークなどが数多くあります。そのような行事をしていく中で子ども達は本当にたくさんの可能性を秘めていますので、その可能性をもっとふくらませるお手伝いが出来ればと願っています。もちろん、地域の皆様のご協力も欠かせません。今後ともよろしくお願いいたします。

青少年指導員

退任者

青少年の健全育成のために長い間ご尽力をいただき誠にありがとうございました。

- 永野 勝(有馬町会) ●安川光夫・金澤 茂(花の台町内会) ●斉藤彰信(大塚町内会)
- 大久保恵正・村田美貴(土橋町内会) ●武井幸子(宮崎町内会) ●関 浩(馬絹町内会)
- 内野光則(東有馬町会) ●植木美子(市営有馬第一住宅自治会) ●石田政子・木村文字(市営有馬第二住宅自治会) ●宮崎勝之(県営有馬団地自治会) ●牧 康典(宮前平グリーンハイツ)

編集後記

宮前区青少年指導員の委嘱式が行われ、新任者も加わりました。新会長として岸真介さんが就任し、当指導員会の活動は順調に進んでいます。広報誌担当として新編集委員も加わり、新編集員を中心に広報誌作成をしました。私たちの活動を地域の皆様方に知っていただき、多くの方々に私たちの活動へ参加していただけるような誌面にしていきたいと思っております。おかげ様で「あすか」は今回、12号の発行となります。編集委員：村木憲二、上園芳子、菊池章子、高津京子、山本友彦、中村朝子、塚本利男(T)

小台町内会

- * 菊池 章子
- * 安藤 寿昭

馬絹町内会

- 会長 岸 真介
- 副会長 村木 憲二
- 会計 斉藤 重喜
- * 上園 芳子
- * 田辺 健彦
- * 高津 京子

有馬町会

- * 持田 和男
- * 川腰 賢司
- 副会長 豊島このみ
- * 深井貴美子
- * 山本委代子
- * 佐藤 岳彦

東有馬町会

- 副会長 持田 裕次
- * 尾島きよみ
- * 本田 弦
- * 森 満代

鷺沼町会

- * 勝 康雄
- * 佐々木久雄
- * 千田 慶子
- * 浅川 明美

土橋町内会

- 副会長 土田雅美智
- 副会長 山下 京子
- * 大久保 要
- * 大久保 繁
- * 柴原 武司
- * 塩谷千栄子
- * 柴田 亘江

野川町内会

- 副会長 小野瀬朋子
- 監事 大浪 伸一
- * 杉山 三恵
- * 寺瀬 泉
- * 南雲 順一
- * 筒井 正彦

野川西団地自治会

- * 太田ヤイ子

野川台自治会

- * 小林 勝弘
- * 山本 友彦

新神木自治会

- * 内田 成樹
- * 川村 一夫

花の台町内会

- 副会長 江藤 京子
- * 塚本 利男
- * 斉藤 喜則
- * 野島 秀行
- * 中村 朝子

梶ヶ谷金山町内会

- * 庭野 正明

市営有馬第一住宅自治会

- * 小松 正広

県営有馬団地自治会

- * 鈴木 悟
- * 藤田 一哉

宮崎町内会

- 副会長 平井 賞子
- * 子安栄美子
- * 石川 祥子
- * 佐藤乃夫美

宮崎6丁目自治会

- * 山本 均

大塚町内会

- * 松木 純子
- * 高村 英明



第25回 宮前地区青少年作品展 募集!!

- 展示日時・会場：平成22年11月21日(日)午前10時30分～午後4時 宮前区役所4階(大会議室、第1、2、3会議室、ロビー)
- 入選作品：宮前区役所2階 ロビーに展示 入選作品の展示期間は、平成22年11月22日(月)～30日(火)
- 応募資格：宮前地区内在住、又は在学の小学生及び中学生
- 応募方法：平成22年11月20日(土)午前9時30分～10時までの間に、宮前区役所4階 大会議室に応募作品を持参・提出すること。
- 作品返却日：平成22年11月21日(日)午後4時30分～午後5時までの間に、宮前区役所4階 大会議室にて返却する。
- 応募作品：部門(課題) 絵画の部/①小学1年～3年の部 自由 ②小学4年以上 風景・人物・静物
ちぎり絵の部・イラスト・デザインの部/小学1年以上 自由 規格 画用紙 A3版
書道の部/①小学1年～2年の部 「ふれあい」 ②小学3年～4年の部 「平和な町」
③小学5年～6年の部 「希望の光」(書き初め用紙) 中学の部 「理想の実現」
書道半紙の部/①小学1年～2年の部 「うた」 ②小学3年～4年の部 「元 氣」
③小学5年～6年の部 「春の足音」(今年度より実施) 規格 用紙 半紙 市販の書道用半紙
応募点数 1人各部門1点以内(最大限、合計5点)

●問い合わせ 宮前地区青少年指導員会事務局 宮前区役所地域振興課 須山 TEL: 856-3135